

## 第3編 人々のいとなみ

### 第1章 祭典

#### 1) 春の祭典 (出世大神宮祭典)

##### 図31〇1 昭和初期の仮装行列



(新猿橋開通前なのでトラックも木造橋を通っている。)

##### 図31〇2 金沢商店前を通る稚児行列





図31 〇3 春祭の仮装行列（仲町）



昭和30年代。仲町に住んでいた懐かしい顔がたくさん見える。





図31〇4 春祭の仮装 昭和22年（1947）



終戦から2年で、もうこんなお祭りをしていた！ 後方、猿橋小学校の校舎、本館東側

図31〇5 春祭の仮装（寿町）





図31〇6 春祭の仮装（仲町） 酒吞童子



図31〇7 春祭の仮装（仲町） 南極観測隊

後方：猿橋小学校正面玄関





## 2) 夏祭り（山王宮の祭典）

図31 08 昭和初期



図31 09 仲町・横町神輿



藤田理髪店前。右に栄楽屋の鮮魚・アイスクリームの看板



図3110 全国的にも珍しい猿の神輿



図3111 「名橋さるはし」を渡る神輿

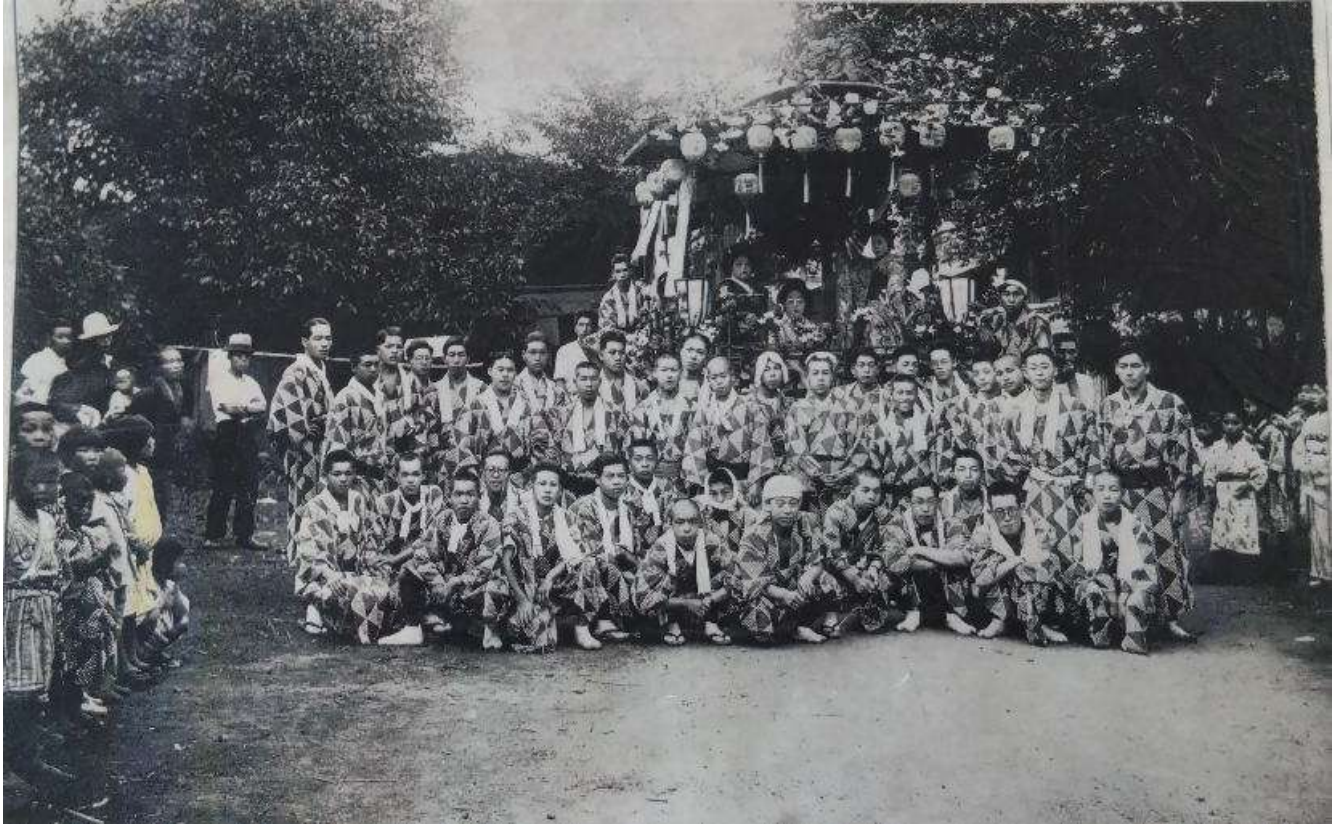




### 3) 秋祭り（八幡宮祭典）

9月の秋祭りはかつて公民館脇にあった八幡宮の祭典で、「山車」の巡行がメインだった。山車が老朽化して廃止になった後は少年相撲大会が行われた。公民館ができる前は神社前広場で行われたが、後に小学校校庭に移った。

図31 1 2 山車の前で記念写真



山車の写真もこれ以外には見つからない。

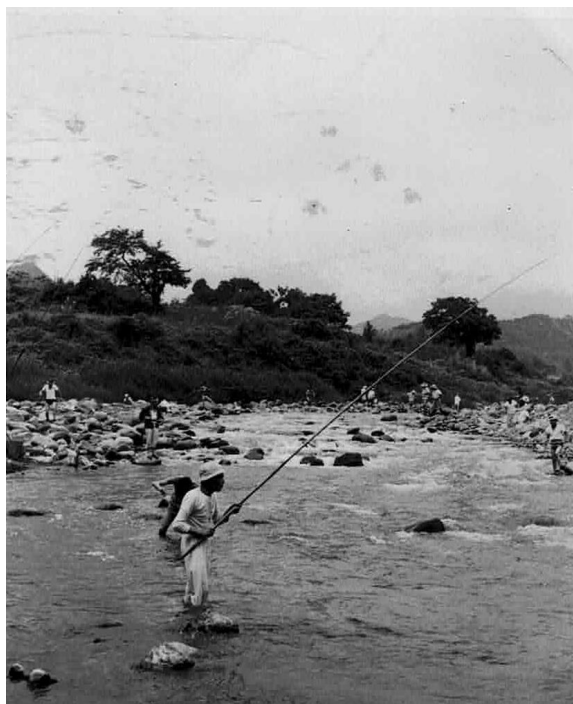
図31 1 3 相撲祭り

残念ながら写真なし

## 第2章 桂川の鮎釣り

### 図3201 鮎釣り風景

6月の解禁日には内外から釣り人が繰り出し、隣の竿とぶつかったり、釣り糸がからまったりの大混雑だった。



単なる「釣り」から家族も参加してバーベキューをするなど「レジャー化」して来た。

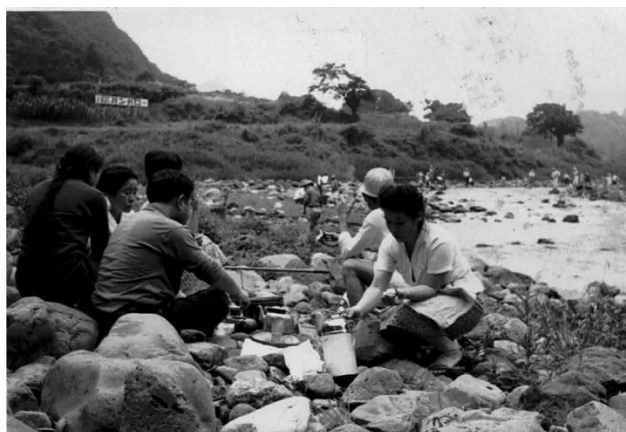
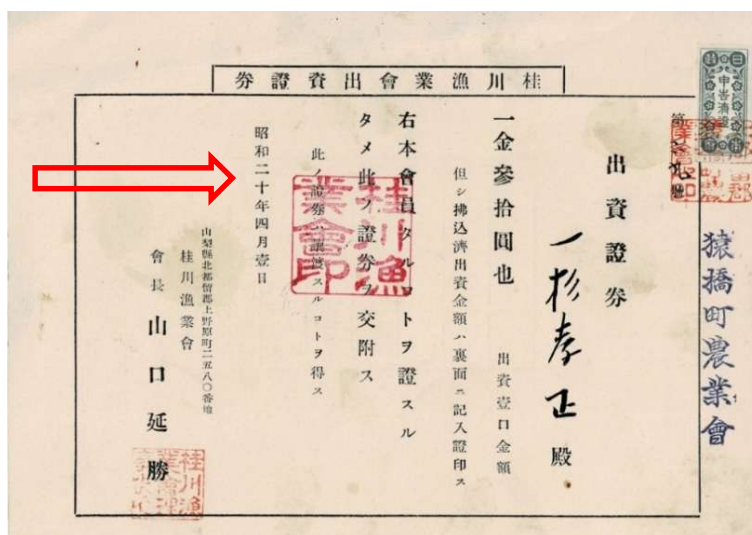


図3202 桂川漁業会の出資証券

この出資で「漁業鑑札」が交付された。

**注目、太平洋戦争中！**





### 第3章 国防婦人会

図3301 「銃後を守る」大日本国防婦人会猿橋町分会の会報

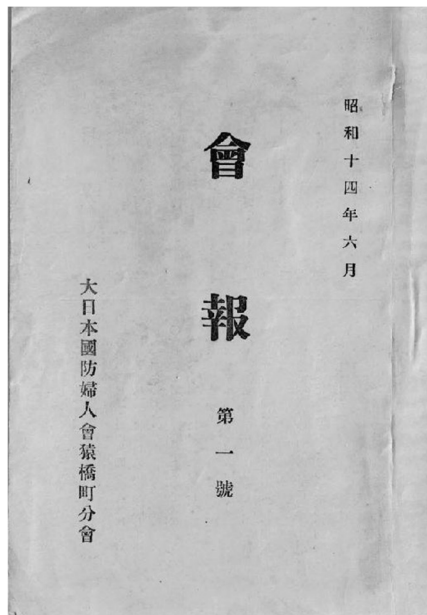


図3302 戦時中の寿町 家庭防火演習 (猿橋町役場前)



### 第4章 冠婚葬祭

図3401 家庭で結婚式



結婚式場などがなかった昭和30年代までは、自分の家で結婚式を挙げるが多かった。

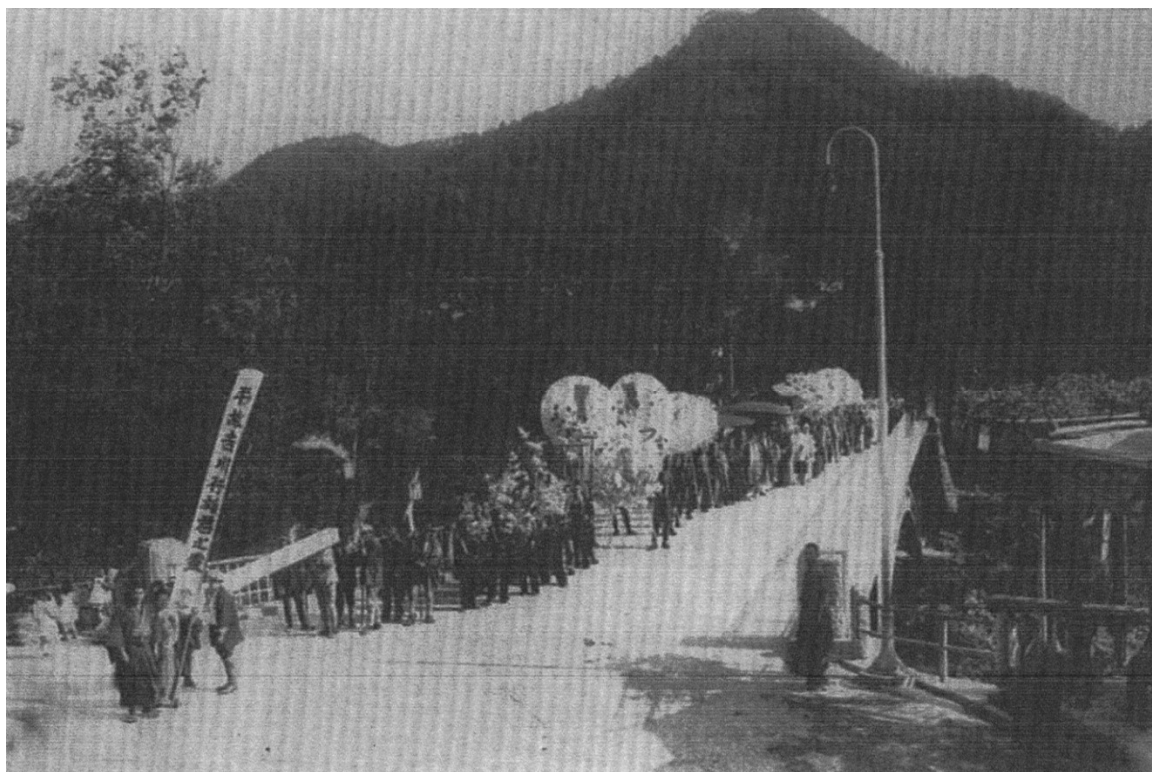


図3402 昭和前期の葬式風景 昭和12年



葬儀場がなかった時代、家から長い行列で故人を見送った。上の写真は詩人吉川行雄の葬儀で、活版所前を出発するところ。

新猿橋を通過し心月寺に向かう葬列





## 第5章 出征

図3501 出征記念写真（吉川英雄）



親戚知人が集まり「バンザイ」に送られて多くの若者が出征していった。

図3502 出征記念写真（一杉昌義） 昭和17年（1942）



顔ぶれを見ると、東京・吉原（静岡）など遠地にいる親戚も駆け付けている。



## 第6章 川遊び

夏の川遊びは子供達にとって日課だった。それぞれの町毎に桂川のどこで遊ぶか、その縄張りに不文律のようなものがあり、仲町・横町はお宮川原だった。

図3601 お宮川原の川遊び



まるで湘南海岸のように水着を着た子供達でにぎわった。

図3602 お宮川原のランドマーク「大岩」

